



平成 22 年 2 月 9 日

各 位

株式会社 アプリックス

東京都新宿区西早稲田二丁目 18 番 18 号
(コード番号：3727 東証マザーズ)
代表者 代表取締役 郡山 龍
問合せ先 執行役員(財務担当)伊藤 洋
電話番号 03-5286-8436

人員削減等による事業体制のスリム化の結果に関するお知らせ

平成 21 年 12 月 10 日に発表いたしました人員削減等による事業体制のスリム化の結果について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 人員削減等の概要

米国子会社 Aplix Corporation of America の人員削減
対象人数：10 名程度（平成 21 年 9 月 30 日時点の従業員数：20 名）
退職日：平成 22 年 1 月 31 日まで

国内要員向けキャリア転進支援プログラム実施
対象人数：40 名程度（平成 21 年 9 月 30 日時点の従業員数：201 名（海外オフィス従業員を含む））
募集期間：平成 21 年 12 月 31 日まで

2. 人員削減等の結果

米国子会社 Aplix Corporation of America の削減人数：9 名
国内人員削減人数：31 名

3. 業績への影響

上記 2. の結果により、事業構造改善費用として平成 21 年 12 月期に特別損失約 135 百万円が発生する見込みです。詳細な業績の内容及び来期の通期業績予想につきましては、平成 22 年 2 月に開示を予定しております平成 21 年 12 月期決算短信に記載いたします。

4. 業績改善への取り組み

平成 21 年 12 月 10 日の発表においても記載しましたとおり、当該期の経営責任を明確にするために、代表取締役、執行役員、上級管理職等の一部報酬返上、及び収益性に深く関与している部門や管理職等の冬季賞与に関して厳しく処遇し、平成 22 年 12 月期の収益性改善に向け管理体制の引き締めを行いました。

さらに、代表取締役、執行役員、上級管理職は、平成 22 年 12 月期の各四半期での黒字化未達ならびに通期業績予想の下方修正に至った場合には、報酬の一部自主返上を表明する旨の決意書を差し入れるなど、業績向上についてより厳格に受け止めております。

以 上